

あなたとつながる

もがみまち議会

9月  
定例議会

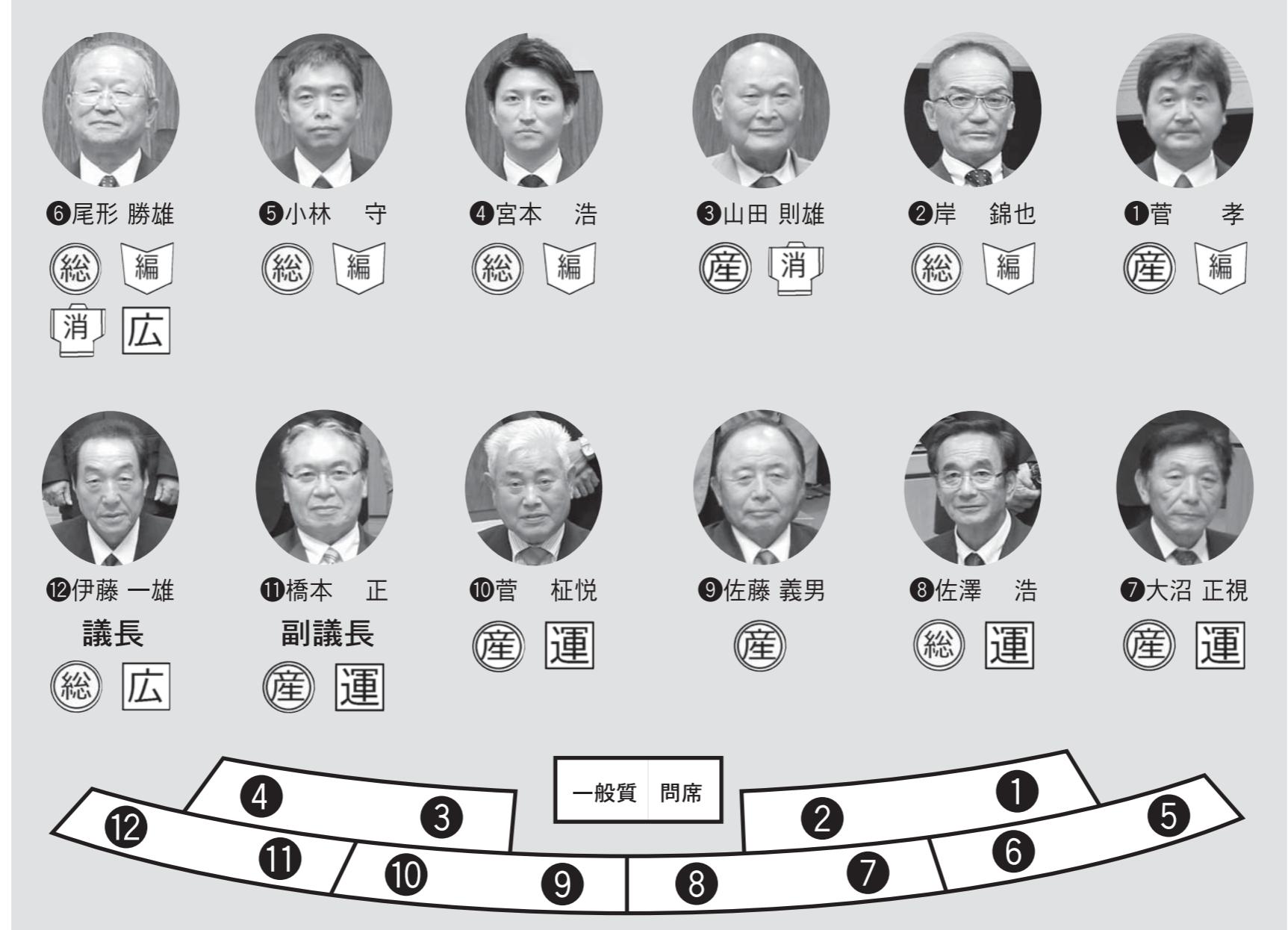
No.166  
2019年11月14日



- 新たな議会構成…2～3
- 議案審議…10～11
- 所管事務調査／教えて議会…18
- おらだの声／議会の主な動き…20
- 一般・特別会計決算・補正予算…4～9
- 町政を問う～6議員が一般質問…12～17
- 3つの特別委員会を設置…19

# 令和元年 最上町議会 スタート

議席番号	議員名	集落	期数	趣味
①	菅 孝	東法田	1	天体観測
②	岸 錦也	明神	1	スキー カラオケ
③	山田 則雄	堺田	1	料理 産直めぐり
④	宮本 浩	満沢	2	映画鑑賞 アート鑑賞
⑤	小林 守	向町	2	日本酒研究
⑥	尾形 勝雄	大堀	2	スポーツ全般
⑦	大沼 正視	月楯	4	盆栽
⑧	佐澤 浩	向町	6	天体観測 自然観察 登山
⑨	佐藤 義男	沢原	7	夫婦での旅行
⑩	菅 庄悦	横川	7	妻とのドライブ
⑪	橋本 正	赤倉	7	三十三観音参
⑫	伊藤 一雄	鶴杉	11	山・川 ゴルフ



議長あいさつ 伊藤一雄

あり、国が予測している基準をはるかに超える部分もあり、今の制度では成り立たなくなる事も予想されます。そういう厳しい状況下にあっても、この町・この地域が目標に向かって前進する事が出来ますよう関係者と緊密な連携をとりながら、最大の力を傾注したいと思っております。

皆様のご理解・ご協力をお願いし挨拶と致します。

令和元年(2019)年9月1日 土曜日、最上町議会の新体制が決まりました。官公庁は休みと云ふて、たゆまず活動を続けていく議会。その第一歩の日となりました。

本頁は伊藤一雄議長を筆頭とする新たな最上町議会のメンバーと役割をご紹介します。

## 常任委員会

- 総務文教常任委員会**  
総務課・まちづくり推進室・教育委員会・町民税務課・会計課の所管事務の調査・研究を行います
- 産業厚生常任委員会**  
建設課・農林課・町立病院・健康福祉課・介護施設・交流促進課の所管事務の調査・研究を行います
- 議会運営委員会**  
議会運営の準備や日程調整などを行います
- 議会選出消防委員会**  
消防団の運営や方針を話し合います
- 最上広域議会**  
最上8市町村で行うごみ処理やし尿処理、広域消防などの事業を話し合います
- 広報編集委員会**  
議会だよりを編集し発刊します

※他に3つの特別委員会があります (P19)

# 財政指標は「健全」

支出決算総額 91億2,775万円

## 町民サービスに

一人あたり	188,700円
議会費	8,334万円
総務費	15億3,314万円

## 豊かな暮らしに

一人あたり	58,700円
農林水産費	2億9,074万円
商工費	2億1,227万円

## 安全な暮らしに

一人あたり	119,100円
労働費	582万円
土木費	6億1,298万円
消防費	2億1,373万円
災害復旧費	1億8,432万円
諸支出金	387万円

## 生きがいと健康づくりに

一人あたり	237,100円
民生費	10億9,972万円
衛生費	9億3,111万円

## 人材育成と地域づくりに

一人あたり	94,300円
教育費	8億825万円

## 借入金返済に

一人あたり	68,300円
公債費	5億8,535万円

※町の人口 H31.3.31日現在「8,567人」  
(住基台帳人口毎月調査票より)

# 大丈夫か!? 経常収支比率 93%!!

一般会計支出 65億6,465万円

特別会計支出 25億6,310万円

9月定例議会は、9月10日から20日までの11日間の日程で行われ、付託された議案、全32件を慎重審議しました。

また、平成30年度一般会計と特別会計あわせて11議案の決算審議は決算特別委員会に付託され、活発な質疑応答を経て慎重に審査した結果、認定されました。尚、一般質問には6名が登壇し、町の施策と政策をただしました。

※注【経常収支比率】とは…町の財政の柔軟性を示す数字。国費や県費等の特定財源を除く町の収入に対して、人件費や社会保障費など決まった支出が占める割合。

たとえば国費や県費等を除く収入が100万円あったとしても、そのうちの7万円しか自由に使えないってことなんだ



## 特別会計の支出額

国民健康保険会計	9億8,859万円
後期高齢者医療会計	1億256万円
介護保険会計	11億5,035万円
瀬見温泉管理会計	1,246万円
農業集落排水会計	1,795万円
下水道会計	2億955万円
浄化槽会計	8,164万円

※水道・病院・介護老人保健施設会計は企業会計のため、含んでいません。

## 町債(借入金)残高一覧 一般会計

23年度	48億7,610万円
24年度	50億4,359万円
25年度	54億1,327万円
26年度	56億195万円
27年度	57億9,797万円
28年度	61億4,016万円
29年度	62億4,830万円
30年度	63億2,322万円

# 平成30年度 決算特別委員会

決算特別委員長  
大沼 正視

H30年度決算

今定例会決算特別委員会が設置された決算案件を9月17日から19日にわたり審査しました。委員会の中では220回の質疑応答が行われました。監査委員より経常収支比率93%については人口減少・少子高齢という社会の現状を見たとき、身の丈にあった予算を組む必要性に加え行政の説明責任の重要性の指摘があり、町長からは厳しい状況は認識しているがその中でもやらなければならぬ課題については「全力で取り組む」という言葉もありました。また質疑の中では、町民税収納率100%4年連続達成の報告、50年に1度という豪雨災害に約1億8000万円程の支出がある中、迅速な対応は町民より感謝されたとの評価も聞いております。また一般会計当初予算のあり方、事業の見直し、財政調整基金の適正化、最上病院院長はじめスタッフの働き方改革、最上校の存続などが慎重に審議されました。決算は次年度の道しるべとも言われ、各課連携し町民のための予算執行を望みます。ここに付託された11案件全員一致で認定されました事を報告します。

**問 経常収支比率**  
**答 経常収支比率が93%**  
**問 年度末の見込みは？**  
**答 経常収支比率は支払が確実に見込まれる部分の積み上げが数字に反映されています。喫緊の課題に対し弾力的に対応出来るかは、その数字が示す通りです。今年度末の見込みに関しては、年**

度途中で予測は難しいのですが、93%から早く80%台に改善するように取り組んでいきたいと思います。

**問 町税の収入が前年度よりも増加しているが、要因は？**  
**答 震災復興関係、農業での個人事業主の所得が増えている事や、企業で経営の検討を行っています。**

**問 ふるさと納税と今後の展開は？**  
**答 平成29年度と比較して228%の伸びでした。**

**問 時間外勤務の在り方**  
**答 職員の負担や財政運営を考慮しても今後共時間外勤務の縮減を目指して継続的なつながりを持つ機会を提供し、一人でも多く寄付を頂けるよう取り組んでいきます。**

主な事業内容としては関係人口創出事業で、寄付者への報告会、現地視察会、アンケート調査を行いました。今後も寄付者に対して継続的なつながりを持つ機会を提供し、一人でも多く寄付を頂けるよう取り組んでいきます。

**問 職員の時間外勤務**  
**答 職員の負担や財政運営を考慮しても今後共時間外勤務の縮減を目指して行かなければなりません。そこにおいて重要なのが、業務の質や在り方にに対する適切な事務事業の評価と捉えています。事業の選択も含め効率的な執行を目指す事で、働き方の改善にもつなげて参ります。**

**問 移住体験事業で、移住体験の効果と実績を伺います。**  
**答 看護師、看護学生を対象に、最上町の住環境等を紹介する1泊2日の移住体験ツアーを最上病院、山形県と連携して実施し、参加者3名、内1名が最上病院に採用となりました。**



▲前森高原 乾草放牧事業

**問 財政調整基金は、町としてどれだけ必要と考えているのか？**  
**答 これまで災害等の非常時への備えを始め、予算運営上、財政調整基金は8億円を要すると捉えてきました。減債基金、特目基金と合わせれば10億円は備えとして必要と考えております。**

**問 前森牧場の乾草事業についての今後の方針性は？**  
**答 乾草を採草する場所の更新は終了しました。これからは、町外からの需要も見込まれます。現在、放牧事業を含めて、前森牧場の検討委員会で将来的な直當、委託を含めた経営の検討を行っています。**

**問 有害鳥獣対策を町としてどのような取り組みをしているのか？**  
**答 有害鳥獣対策は個人や地域で行う環境管理・柵設置や追い払い等の被害防除・鳥獣の捕獲の3つの対策が必要です。そのため、住民向け研修会や実施隊向けの研修会を行っています。**

**問 町内10箇所の遊具の点検は？**  
**答 ふれあいの里の遊具のすべり台等を109万6200円かけて修繕しました。ハチの巣等、児童遊園の遊具の安全点検を6月に行っております。**

**問 赤倉温泉スキー場の夏場利用の促進策は？**  
**答 昨年度は民間事業者の方と連携しマウンテンバイクの大会、また駐車場を会場としてクラシックカーの展示・フリーマーケットのイベントが行われ、スキー場の認知度アップにもつながりました。**

## 財政調整基金

## 前森牧場 乾草事業

## 有害鳥獣対策

## 児童遊具

## 赤倉温泉スキー場

**問 移住体験事業で、移住体験の効果と実績を伺います。**  
**答 看護師、看護学生を対象に、最上町の住環境等を紹介する1泊2日の移住体験ツアーを最上病院、山形県と連携して実施し、参加者3名、内1名が最上病院に採用となりました。**

**問 財政調整基金は、町としてどれだけ必要と考えているのか？**  
**答 これまで災害等の非常時への備えを始め、予算運営上、財政調整基**

**問 前森牧場の乾草事業についての今後の方針性は？**  
**答 乾草を採草する場所の更新は終了しました。これからは、町外からの需要も見込まれます。現在、放牧事業を含めて、前森牧場の検討委員会で将来的な直當、委託を含めた経営の検討を行っています。**

**問 有害鳥獣対策を町としてどのような取り組みをしているのか？**  
**答 有害鳥獣対策は個人や地域で行う環境管理・柵設置や追い払い等の被**

**問 町内10箇所の遊具の点検は？**  
**答 ふれあいの里の遊具のすべり台等を109万6200円かけて修繕しました。ハチの巣等、児童遊園の遊具の安全点検を6月に行っております。**

**問 赤倉温泉スキー場の夏場利用の促進策は？**  
**答 昨年度は民間事業者の方と連携しマウンテンバイクの大会、また駐車場を会場としてクラシックカーの展示・フリーマーケットのイベントが行われ、スキー場の認知度アップにもつながりました。**

**問 移住体験事業で、移住体験の効果と実績を伺います。**  
**答 看護師、看護学生を対象に、最上町の住環境等を紹介する1泊2日の移住体験ツアーを最上病院、山形県と連携して実施し、参加者3名、内1名が最上病院に採用となりました。**

**問 財政調整基金は、町としてどれだけ必要と考えているのか？**  
**答 これまで災害等の非常時への備えを始め、予算運営上、財政調整基**

**問 前森牧場の乾草事業についての今後の方針性は？**  
**答 乾草を採草する場所の更新は終了しました。これからは、町外からの需要も見込まれます。現在、放牧事業を含めて、前森牧場の検討委員会で将来的な直當、委託を含めた経営の検討を行っています。**

**問 有害鳥獣対策を町としてどのような取り組みをしているのか？**  
**答 有害鳥獣対策は個人や地域で行う環境管理・柵設置や追い払い等の被**

**問 町内10箇所の遊具の点検は？**  
**答 ふれあいの里の遊具のすべり台等を109万6200円かけて修繕しました。ハチの巣等、児童遊園の遊具の安全点検を6月に行っております。**

**問 赤倉温泉スキー場の夏場利用の促進策は？**  
**答 昨年度は民間事業者の方と連携しマウンテンバイクの大会、また駐車場を会場としてクラシックカーの展示・フリーマーケットのイベントが行われ、スキー場の認知度アップにもつながりました。**

**問 移住体験事業で、移住体験の効果と実績を伺います。**  
**答 看護師、看護学生を対象に、最上町の住環境等を紹介する1泊2日の移住体験ツアーを最上病院、山形県と連携して実施し、参加者3名、内1名が最上病院に採用となりました。**

**問 財政調整基金は、町としてどれだけ必要と考えているのか？**  
**答 これまで災害等の非常時への備えを始め、予算運営上、財政調整基**

**問 前森牧場の乾草事業についての今後の方針性は？**  
**答 乾草を採草する場所の更新は終了しました。これからは、町外からの需要も見込まれます。現在、放牧事業を含めて、前森牧場の検討委員会で将来的な直當、委託を含めた経営の検討を行っています。**

**問 有害鳥獣対策を町としてどのような取り組みをしているのか？**  
**答 有害鳥獣対策は個人や地域で行う環境管理・柵設置や追い払い等の被**

**問 町内10箇所の遊具の点検は？**  
**答 ふれあいの里の遊具のすべり台等を109万6200円かけて修繕しました。ハチの巣等、児童遊園の遊具の安全点検を6月に行っております。**

**問 赤倉温泉スキー場の夏場利用の促進策は？**  
**答 昨年度は民間事業者の方と連携しマウンテンバイクの大会、また駐車場を会場としてクラシックカーの展示・フリーマーケットのイベントが行われ、スキー場の認知度アップにもつながりました。**

## 絆大使

問 絆大使の活動が見えない。町民にも活動を知つてもらうべきでは?

答 現在、31名の方に委嘱をして町のPR、政策に対しても助言を頂いています。絆大使の方には、毎月町報と絆大使通信という形で、町の出来事や課題などを知つて頂くやり取りをしています。今後は町民の方にも活動状況を知つていただけるようにしていきたいと思います。

問 A-L-T増員も必要と考えますが?

答 国の制度なども参考に必要性も考慮し、配置について可能かどうか考えてまいります。

活動の充実を図つていきます。

答 民具等の資料は、展示スペースの整備に向けて予算化していきます。水木田遺跡の表示等に関しても整備して行きたいと思います。

## 介護施設介護問題

問 施設利用待機者のための空き校舎や、分散型の介護施設の在り方を検討すべきでは?

答 介護施設の待機者の解消に向けて、特養の本体施設と一体的運用を行うことにより、人員配置基準等が緩和されるサテライト型の構想があるようですが、どういうものも検討して参ります。

問 市町村で運営しているものが、平成30年に県と市町村が一体となつて運営を行うことになりまし。保険証の発行の資格管理や医療費の給付、保険税の賦課徴収などの事務事業については、これまで通り市町村が行います。

## 国民健康保険事業

問 市町村で運営しているものが、平成30年に県と市町村が一体となつて運営を行うことになりまし。保険証の発行の資格管理や医療費の給付、保険税の賦課徴収などの事務事業については、これまで通り市町村が行います。

## 道路改良

問 道路改良の今後の計画はどうなつてているのか?

答 上鶴杉中学校線改良事業の今後の計画については、用地買収の済んだ所から、順次工事を実施

問 A-L-T増員も必要と考えますが?

答 国の制度なども参考に必要性も考慮し、配置について可能かどうか考えてまいります。

活動の充実を図つていきます。

## 介護施設介護問題

問 施設利用待機者のための空き校舎や、分散型の介護施設の在り方を検討すべきでは?

答 介護施設の待機者の解消に向けて、特養の本体施設と一体的運用を行うことにより、人員配置基準等が緩和されるサテライト型の構想があるようですが、どういうものも検討して参ります。

問 市町村で運営しているものが、平成30年に県と市町村が一体となつて運営を行うことになりまし。保険証の発行の資格管理や医療費の給付、保険税の賦課徴収などの事務事業については、これまで通り市町村が行います。

## 国道47号県境バイパス

問 重要事業である47号の県境バイパスはいつ着工されるのか?

答 今年4月に47号が重要な物流道路に指定されたことを契機として、計画路線への格上げと、県境バイパス化の実現について要望して参ります。引き続き、山形・宮城両県の国、県関係の懇談会を毎年開催しており、その状況を見ながら今後も継続して要望して参ります。

問 来年度から英語が教科化になりますが、どのように対応していくのか?

答 教職員を対象にして研修を実施します。デジタル教材の積極的活用と環境整備を進め、A-L-Tとの幼少中連携での英語

答 民具等の資料は、展示スペースの整備に向けて予算化していきます。水木田遺跡の表示等に関しても整備して行きたいと思います。

## 介護施設介護問題

問 施設利用待機者のための空き校舎や、分散型の介護施設の在り方を検討すべきでは?

答 介護施設の待機者の解消に向けて、特養の本体施設と一体的運用を行うことにより、人員配置基準等が緩和されるサテライト型の構想があるようですが、どういうものも検討して参ります。

問 市町村で運営しているものが、平成30年に県と市町村が一体となつて運営を行うことになりまし。保険証の発行の資格管理や医療費の給付、保険税の賦課徴収などの事務事業については、これまで通り市町村が行います。

## 除雪

問 除雪委託契約はいつされるのか? 契約した後に路線確認・調査をどのようにしているのか?

答 今年度も10月中に委託契約を取り交わす予定であります。毎年降雪が

問 A-L-T増員も必要と考えますが?

答 国の制度なども参考に必要性も考慮し、配置について可能かどうか考えてまいります。

活動の充実を図つていきます。

## 介護施設介護問題

問 施設利用待機者のための空き校舎や、分散型の介護施設の在り方を検討すべきでは?

答 介護施設の待機者の解消に向けて、特養の本体施設と一体的運用を行うことにより、人員配置基準等が緩和されるサテライト型の構想があるようですが、どういうものも検討して参ります。

問 市町村で運営しているものが、平成30年に県と市町村が一体となつて運営を行うことになりまし。保険証の発行の資格管理や医療費の給付、保険税の賦課徴収などの事務事業については、これまで通り市町村が行います。

## 消防団員

問 現在の消防団員数は何名で報償費や研修費の内容は?

答 10年前は591名いた団員ですが、現在は517名に減っています。火災時の消火、行方不明者の捜索、台風や大雨時の警戒など多岐にわたる活動を行つて頂いており、「地域力」は大演習の時等に、その要であります。報償費は活動を顕彰する際等に拠出し、研修費は「消防学校」等に6名の団員に参加してもらう、その旅費支出來あります。

問 A-L-T増員も必要と考えますが?

答 国の制度なども参考に必要性も考慮し、配置について可能かどうか考えてまいります。

活動の充実を図つていきます。

## 介護施設介護問題

問 施設利用待機者のための空き校舎や、分散型の介護施設の在り方を検討すべきでは?

答 介護施設の待機者の解消に向けて、特養の本体施設と一体的運用を行うことにより、人員配置基準等が緩和されるサテライト型の構想があるようですが、どういうものも検討して参ります。

問 市町村で運営しているものが、平成30年に県と市町村が一体となつて運営を行うことになりまし。保険証の発行の資格管理や医療費の給付、保険税の賦課徴収などの事務事業については、これまで通り市町村が行います。

## 木道事業

問 給水原価、供給単価について今後の見通しは?

答 給水原価、供給単価については、経営状況の指標として算定しているもので、H30年度はそれぞれ303円60銭と206円69銭で96円91銭の料金不足となつてあります。今後、人口減少により料金収入が減少していきますが、その年の水の使われ方によつても数字が増減します。総じて、維持管理等に係わる経営経費はさほど動きはないと考えますが、引き続き、維持管理コストの縮減と収入確保に努めて参ります。

問 A-L-T増員も必要と考えますが?

答 国の制度なども参考に必要性も考慮し、配置について可能かどうか考えてまいります。

活動の充実を図つていきます。

## 介護施設介護問題

問 施設利用待機者のための空き校舎や、分散型の介護施設の在り方を検討すべきでは?

答 介護施設の待機者の解消に向けて、特養の本体施設と一体的運用を行うことにより、人員配置基準等が緩和されるサテライト型の構想があるようですが、どういうものも検討して参ります。

問 市町村で運営しているものが、平成30年に県と市町村が一体となつて運営を行うことになりまし。保険証の発行の資格管理や医療費の給付、保険税の賦課徴収などの事務事業については、これまで通り市町村が行います。

## 木道事業

問 給水原価、供給単価について今後の見通しは?

答 給水原価、供給単価については、経営状況の指標として算定しているもので、H30年度はそれぞれ303円60銭と206円69銭で96円91銭の料金不足となつてあります。今後、人口減少により料金収入が減少していきますが、その年の水の使われ方によつても数字が増減します。総じて、維持管理等に係わる経営経費はさほど動きはないと考えますが、引き続き、維持管理コストの縮減と収入確保に努めて参ります。

問 A-L-T増員も必要と考えますが?

答 国の制度なども参考に必要性も考慮し、配置について可能かどうか考えてまいります。

活動の充実を図つていきます。

## 介護施設介護問題

問 施設利用待機者のための空き校舎や、分散型の介護施設の在り方を検討すべきでは?

答 介護施設の待機者の解消に向けて、特養の本体施設と一体的運用を行うことにより、人員配置基準等が緩和されるサテライト型の構想があるようですが、どういうものも検討して参ります。

問 市町村で運営しているものが、平成30年に県と市町村が一体となつて運営を行うことになりまし。保険証の発行の資格管理や医療費の給付、保険税の賦課徴収などの事務事業については、これまで通り市町村が行います。

## 木道事業

問 給水原価、供給単価について今後の見通しは?

答 給水原価、供給単価については、経営状況の指標として算定しているもので、H30年度はそれぞれ303円60銭と206円69銭で96円91銭の料金不足となつてあります。今後、人口減少により料金収入が減少していきますが、その年の水の使われ方によつても数字が増減します。総じて、維持管理等に係わる経営経費はさほど動きはないと考えますが、引き続き、維持管理コストの縮減と収入確保に努めて参ります。

問 A-L-T増員も必要と考えますが?

答 国の制度なども参考に必要性も考慮し、配置について可能かどうか考えてまいります。

活動の充実を図つていきます。

## 介護施設介護問題

問 施設利用待機者のための空き校舎や、分散型の介護施設の在り方を検討すべきでは?

答 介護施設の待機者の解消に向けて、特養の本体施設と一体的運用を行うことにより、人員配置基準等が緩和されるサテライト型の構想があるようですが、どういうものも検討して参ります。

問 市町村で運営しているものが、平成30年に県と市町村が一体となつて運営を行うことになりまし。保険証の発行の資格管理や医療費の給付、保険税の賦課徴収などの事務事業については、これまで通り市町村が行います。

## 木道事業

問 給水原価、供給単価について今後の見通しは?

答 給水原価、供給単価については、経営状況の指標として算定しているもので、H30年度はそれぞれ303円60銭と206円69銭で96円91銭の料金不足となつてあります。今後、人口減少により料金収入が減少していきますが、その年の水の使われ方によつても数字が増減します。総じて、維持管理等に係わる経営経費はさほど動きはないと考えますが、引き続き、維持管理コストの縮減と収入確保に努めて参ります。

問 A-L-T増員も必要と考えますが?

答 国の制度なども参考に必要性も考慮し、配置について可能かどうか考えてまいります。

活動の充実を図つていきます。

## 介護施設介護問題

問 施設利用待機者のための空き校舎や、分散型の介護施設の在り方を検討すべきでは?

答 介護施設の待機者の解消に向けて、特養の本体施設と一体的運用を行うことにより、人員配置基準等が緩和されるサテライト型の構想があるようですが、どういうものも検討して参ります。

問 市町村で運営しているものが、平成30年に県と市町村が一体となつて運営を行うことになりまし。保険証の発行の資格管理や医療費の給付、保険税の賦課徴収などの事務事業については、これまで通り市町村が行います。

## 木道事業

問 給水原価、供給単価について今後の見通しは?

答 給水原価、供給単価については、経営状況の指標として算定しているもので、H30年度はそれぞれ303円60銭と206円69銭で96円91銭の料金不足となつてあります。今後、人口減少により料金収入が減少していきますが、その年の水の使われ方によつても数字が増減します。総じて、維持管理等に係わる経営経費はさほど動きはないと考えますが、引き続き、維持管理コストの縮減と収入確保に努めて参ります。

問 A-L-T増員も必要と考えますが?

答 国の制度なども参考に必要性も考慮し、配置について可能かどうか考えてまいります。

活動の充実を図つていきます。

## 介護施設介護問題

問 施設利用待機者のための空き校舎や、分散型の介護施設の在り方を検討すべきでは?

答 介護施設の待機者の解消に向けて、特養の本体施設と一体的運用を行うことにより、人員配置基準等が緩和されるサテライト型の構想があるようですが、どういうものも検討して参ります。

問 市町村で運営しているものが、平成30年に県と市町村が一体となつて運営を行うことになりまし。保険証の発行の資格管理や医療費の給付、保険税の賦課徴収などの事務事業については、これまで通り市町村が行います。

## 木道事業

問 給水原価、供給単価について今後の見通しは?

答 給水原価、供給単価については、経営状況の指標として算定しているもので、H30年度はそれぞれ303円60銭と206円69銭で96円91銭の料金不足となつてあります。今後、人口減少により料金収入が減少していきますが、その年の水の使われ方によつても数字が増減します。総じて、維持管理等に係わる経営経費はさほど動きはないと考えますが、引き続き、維持管理コストの縮減と収入確保に努めて参ります。

問 A-L-T増員も必要と考えますが?

答 国の制度なども参考に必要性も考慮し、配置について可能かどうか考えてまいります。

活動の充実を図つていきます。

## 介護施設介護問題

問 施設利用待機者のための空き校舎や、分散型の介護施設の在り方を

## 令和元年度 補正予算

一般会計

5,337万円

特別会計

2,460万円

(企業会計も含む)

問 産地パワーアップ事業  
答 産地パワーアップ事業は国の補助事業ですが、それよりも県の補助事業である中山間地域所得向上支援事業補助金の方が多様性があり取り組みやすい事から、この事業を活用しアスパラガスの結束機を購入します。

問 産地パワーアップ事業・中山間地域所得向上支援事業の内容は?

答 売却ができる普通財産等の調査のため、土地家屋調査士に委託し、現地の測量や法務局とのやり取りを行つて頂いています。国や県との調整もあり、専門性があるため委託しています。

問 産地パワーアップ事業

問 産地パワーアップ事業・中山間地域所得向上支援事業の内容は?



▲沢内川災害復旧状況

# 令和元年度 審議案 審議 9月定例議会

## 新た人事決まる

## ◇最上町人権擁護委員

菊池 ゆかり氏 (向町)  
任期／令和2年1月1日から  
令和4年12月31日まで

## ◇最上町監査委員

佐藤 義男氏 (沢原)  
※議会選出  
任期／令和元年9月11日から  
令和5年8月31日まで

## ◇最上町教育委員会委員

大石 紳一郎氏 (向町)  
任期／令和元年10月1日から  
令和5年9月30日まで

## ◇最上町消防委員会委員

尾形 勝雄氏 (大堀)  
※議会選出  
任期／令和元年9月11日から  
令和5年8月31日まで

## 町有財産調査

問 町有財産調査委託料の内容は? 委託ではなく町で行えないのか?

答 売却ができる普通財

産等の調査のため、土地家屋調査士に委託し、現地の測量や法務局とのやり取りを行つて頂いています。国や県との調整もあり、専門性があるため委託しています。

問 産地パワーアップ事業

問 産地パワーアップ事業・中山間地域所得向上支援事業の内容は?

答 産地パワーアップ事業は決済についてポイントサービスがあります。決済の業者から各施設に売り込みが来ており、導入している施設もあるようですが、指定管理等の施設では未導入ですが、今後の動向を見ていきます。

問 町内の商店でもキャッシュレス決済出来るところが出ている。町内の観光地、前森高原、温泉地等での取り組みは?

答 消費増税に伴う商店街の消費促進について、広告等に対する補助金です。町と県で半分ずつ持つ補助金で上限20万円での要件となっているが、商工会からは6万円での補助申請が出てきています。

問 産地パワーアップ事業

問 産地パワーアップ事業・中山間地域所得向上支援事業の内容は?

問 産地パワーアップ事業

問 産地パワーアップ事業・中山間地域所得向上支援事業の内容は?

答 売却ができる普通財産等の調査のため、土地家屋調査士に委託し、現地の測量や法務局とのやり取りを行つて頂いています。国や県との調整もあり、専門性があるため委託しています。

問 産地パワーアップ事業

問 産地パワーアップ事業・中山間地域所得向上支援事業の内容は?

問 産地パワーアップ事業

問 産地パワーアップ事業・中山間地域所得向上支援事業の内容は?

答 売却ができる普通財

産等の調査のため、土地家屋調査士に委託し、現地の測量や法務局とのやり取りを行つて頂いています。国や県との調整もあり、専門性があるため委託しています。

問 産地パワーアップ事業

問 産地パワーアップ事業・中山間地域所得向上支援事業の内容は?

問 産地パワーアップ事業

問 産地パワーアップ事業・中山間地域所得向上支援事業の内容は?

答 売却ができる普通財

産等の調査のため、土地家屋調査士に委託し、現地の測量や法務局とのやり取りを行つて頂いています。国や県との調整もあり、専門性があるため委託しています。

問 産地パワーアップ事業

問 産地パワーアップ事業・中山間地域所得向上支援事業の内容は?

問 産地パワーアップ事業

問 産地パワーアップ事業・中山間地域所得向上支援事業の内容は?

答 売却ができる普通財

産等の調査のため、土地家屋調査士に委託し、現地の測量や法務局とのやり取りを行つて頂いています。国や県との調整もあり、専門性があるため委託しています。

問 産地パワーアップ事業

問 産地パワーアップ事業・中山間地域所得向上支援事業の内容は?

問 産地パワーアップ事業

問 産地パワーアップ事業・中山間地域所得向上支援事業の内容は?

答 売却ができる普通財

産等の調査のため、土地家屋調査士に委託し、現地の測量や法務局とのやり取りを行つて頂いています。国や県との調整もあり、専門性があるため委託しています。

問 産地パワーアップ事業

問 産地パワーアップ事業・中山間地域所得向上支援事業の内容は?

問 産地パワーアップ事業

問 産地パワーアップ事業・中山間地域所得向上支援事業の内容は?

答 売却ができる普通財

産等の調査のため、土地家屋調査士に委託し、現地の測量や法務局とのやり取りを行つて頂いています。国や県との調整もあり、専門性があるため委託しています。

問 産地パワーアップ事業

問 産地パワーアップ事業・中山間地域所得向上支援事業の内容は?

問 産地パワーアップ事業

問 産地パワーアップ事業・中山間地域所得向上支援事業の内容は?

答 売却ができる普通財

産等の調査のため、土地家屋調査士に委託し、現地の測量や法務局とのやり取りを行つて頂いています。国や県との調整もあり、専門性があるため委託しています。

問 産地パワーアップ事業

問 産地パワーアップ事業・中山間地域所得向上支援事業の内容は?

問 産地パワーアップ事業

問 産地パワーアップ事業・中山間地域所得向上支援事業の内容は?

答 売却ができる普通財

産等の調査のため、土地家屋調査士に委託し、現地の測量や法務局とのやり取りを行つて頂いています。国や県との調整もあり、専門性があるため委託しています。

問 産地パワーアップ事業

問 産地パワーアップ事業・中山間地域所得向上支援事業の内容は?

問 産地パワーアップ事業

問 産地パワーアップ事業・中山間地域所得向上支援事業の内容は?

答 売却ができる普通財

産等の調査のため、土地家屋調査士に委託し、現地の測量や法務局とのやり取りを行つて頂いています。国や県との調整もあり、専門性があるため委託しています。

問 産地パワーアップ事業

問 産地パワーアップ事業・中山間地域所得向上支援事業の内容は?

問 産地パワーアップ事業

問 産地パワーアップ事業・中山間地域所得向上支援事業の内容は?

答 売却ができる普通財

産等の調査のため、土地家屋調査士に委託し、現地の測量や法務局とのやり取りを行つて頂いています。国や県との調整もあり、専門性があるため委託しています。

問 産地パワーアップ事業

問 産地パワーアップ事業・中山間地域所得向上支援事業の内容は?

問 産地パワーアップ事業

問 産地パワーアップ事業・中山間地域所得向上支援事業の内容は?

答 売却ができる普通財

産等の調査のため、土地家屋調査士に委託し、現地の測量や法務局とのやり取りを行つて頂いています。国や県との調整もあり、専門性があるため委託しています。

問 産地パワーアップ事業

問 産地パワーアップ事業・中山間地域所得向上支援事業の内容は?

問 産地パワーアップ事業

問 産地パワーアップ事業・中山間地域所得向上支援事業の内容は?

答 売却ができる普通財

産等の調査のため、土地家屋調査士に委託し、現地の測量や法務局とのやり取りを行つて頂いています。国や県との調整もあり、専門性があるため委託しています。

問 産地パワーアップ事業

問 産地パワーアップ事業・中山間地域所得向上支援事業の内容は?

問 産地パワーアップ事業

問 産地パワーアップ事業・中山間地域所得向上支援事業の内容は?

答 売却ができる普通財

産等の調査のため、土地家屋調査士に委託し、現地の測量や法務局とのやり取りを行つて頂いています。国や県との調整もあり、専門性があるため委託しています。

問 産地パワーアップ事業

問 産地パワーアップ事業・中山間地域所得向上支援事業の内容は?

問 産地パワーアップ事業

問 産地パワーアップ事業・中山間地域所得向上支援事業の内容は?

答 売却ができる普通財

産等の調査のため、土地家屋調査士に委託し、現地の測量や法務局とのやり取りを行つて頂いています。国や県との調整もあり、専門性があるため委託しています。

問 産地パワーアップ事業

問 産地パワーアップ事業・中山間地域所得向上支援事業の内容は?

問 産地パワーアップ事業

問 産地パワーアップ事業・中山間地域所得向上支援事業の内容は?

答 売却ができる普通財

産等の調査のため、土地家屋調査士に委託し、現地の測量や法務局とのやり取りを行つて頂いています。国や県との調整もあり、専門性があるため委託しています。

問 産地パワーアップ事業

問 産地パワーアップ事業・中山間地域所得向上支援事業の内容は?

問 産地パワーアップ事業

問 産地パワーアップ事業・中山間地域所得向上支援事業の内容は?

答 売却ができる普通財

産等の調査のため、土地家屋調査士に委託し、現地の測量や法務局とのやり取りを行つて頂いています。国や県との調整もあり、専門性があるため委託しています。

問 産地パワーアップ事業

問 産地パワーアップ事業・中山間地域所得向上支援事業の内容は?

問 産地パワーアップ事業

問 産地パワーアップ事業・中山間地域所得向上支援事業の内容は?

答 売却ができる普通財

産等の調査のため、土地家屋調査士に委託し、現地の測量や法務局とのやり取りを行つて頂いています。国や県との調整もあり、専門性があるため委託しています。

問 産地パワーアップ事業

問 産地パワーアップ事業・中山間地域所得向上支援事業の内容は?

問 産地パワーアップ事業

問 産地パワーアップ事業・中山間地域所得向上支援事業の内容は?

答 売却ができる普通財

産等の調査のため、土地家屋調査士に委託し、現地の測量や法務局とのやり取りを行つて頂いています。国や県との調整もあり、専門性があるため委託しています。



# 町政を問う

6議員が一般質問

## 行財政運営の適正化について



**町長答弁** 第7次行財政改革プランを策定し指針とする

**質問** 危機的な行財政状況を立て直すため、行政改革を断行できるのか？実質公債費比率が約8.0%ぐらいだと思います。町民1人当たりの借金66万円、貯金が5800円です。健全財政への指針を伺います。

**答弁** 平成30年度の決算を元に求められた当町の健全化判断比率は、実質公債費比率が8.0%。将来負担比率は52%となっています。実質公債費比率は前年より0.4ポイント増え、将来負

の様にとらえていらっしゃるのか、町長の基本的なお考えを伺いたい。

**質問** 次代の子供達に、持続発展可能な最上町として繋いでいく

**答弁** 次代の子供達に、生涯現役で活躍できる健康と福祉の町づくりをめざして、4つの柱を推進します。

たためにも、「選択と集中」を旨とする財政の健全化に取り組みます。又、今年度中に事業の無駄の排除、効率化を求めて「第7次行財政改革プラン」を策定します。



## 最上町の将来像は、その施策は？

**町長答弁** 四つの柱で定住人口拡大

**質問** 現在、最上町にも人口減少の波が押し寄せて、5年後10年後の最上町像をどうの様にとらえていらっしゃるのか、町長の基本的なお考えを伺いたい。

**答弁** 次代の子供達に、生涯現役で活躍できる健康と福祉の町づくりをめざして、4つの柱を推進します。

高橋町政の四つの柱を掲げて、事業を推進しております。

たためにも、「選択と集中」を旨とする財政の健全化に取り組みます。又、今年度中に事業の無駄の排除、効率化を求めて「第7次行財政改革プラン」を策定します。

**1つ目の柱** 子育て大国・若者支援の充実

**2つ目の柱** 生涯現役で活躍できる健康と福祉の町づくり

**3つ目の柱** バイオマス産業都市の推進

**4つ目の柱** 産業振興と職場の確保



**質問** 小学校統合に伴う伝統文化の継承は？

**答弁** 学校にはそれぞれ独自の文化があり、郷土愛の育成に大きな役割を果たしています。富沢祭り、赤倉春祭りのある両校の伝統や、地域の願いを踏まえた新たな教育計画のもとで学校が運営されるものと期待するところです。祭りや伝統文化の継承に尽力して参ります。



▲富沢馬頭観音奉納相撲

**質問** 高校3年生までの医療費無償化について

**答弁** 子育て支援医療制度の高校3年生までの無償化につきましては、県内の自治体の約半数で実施されており、本町の総合的な子育て支援政策の一つとして検討して参りたいと考えます。



小林 守 議員

## 新北最上校閉校の阻止を！

**町長答弁** 5つの大学との連携で盛り立てます

一般質問

かつて100万人交流を推進していくときは、100万人の宿泊で入湯税が1億5千万円の収入を見込んでいます。

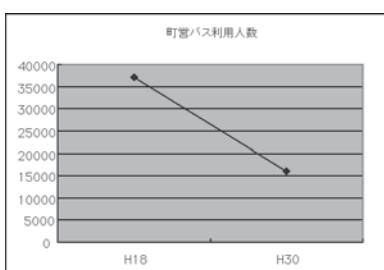
**質問** 新庄北最上校は最上町のまちづくりの大きなモノサシの一つと見えます。そんな中、入学希望者がないと最上校が閉校となります。今のセミナーハウスの活用の現状も踏まえて、その対策を伺います。

**町長答弁** これまでの政策を活かしさらに交流を進めます

いたが「ふるさと納税」を窓口とした「関係人口」政策は？

**答弁** 平成元年に「ゴルドプラン」（厚生省・大蔵省・自治省）、平成27年の「バイオマス産業都市構想」（内閣府・農水省等）に取り組み。昨年度は「ふるさと納税」の寄付者

大臣も視察、感動を与えました。



▲町営バス利用人数

**関係・交流・定住人口の政策は？**

**質問** 地方自治は住民の福祉のためとあるが、現在の福祉政策にはスタッフが不足しているように思うが、その基盤の「足の確保」をどう考えるか？

**町長答弁** 予約型乗合バスを運行します

利点があります。定員が14人乗り程度のバスを予定しています。社会福祉協議会等とも連携しながら安心できるバス運行を町民の皆さんにも提供していきます。

**質問** 冬期間の私達の生活を支えていた雪体制がしっかり確立されているからです。又、過酷な除雪作業により道路の舗装面が損傷し、穴ができる事故、物損事故が起きてしました。  
①これらの事故等を町はどう総括されているのか？  
②早い時期に業者を委託契約し、これから除雪をする路線の点検、確認をし除雪終了後、点検から補修までして

## 除雪終了後の管理体制について

**町長答弁** 年間を通して適正な維持管理に努めていく

**質問** 冬期間の私達の生活を支えていた雪体制がしっかり確立されているからです。又、過酷な除雪作業により道路の舗装面が損傷し、穴ができる事故、物損事故が起きてしました。

①これらの事故等を町はどう総括されているのか？  
②早い時期に業者を委託契約し、これから除雪をする路線の点検、確認をし除雪終了後、点検から補修までして



橋本 正 議員

もらえないのか？  
③国・県に対し雪の多く降る地域の道路整備、支援の在り方、凍上災の見直しを強く訴えていくべきと考えます。

**答弁** ①町道全てをくまなく管理する

会等と町との話し合い

が是非必要と考えます

との質問に「必要性は

喫緊であることから実

現に向けて拍車をかけ

ていく」という答えを

いただきました。3ヶ

月経過しましたが話

合いの進み具合をお聞

きします。

した。「集落の利水組合、

生産組合、集落の自治

会等と町との話し合い

が是非必要と考

えます」

との質問に「必要性は

喫緊であることから実

現に向けて拍車をかけ

ていく」という答えを

いただきました。3ヶ

月経過しましたが話

合いの進み具合をお聞

きします。

した。「集落の利水組合、

生産組合、集落の自治

会等と町との話し合い

が是非必要と考

えます」

との質問に「必要性は

喫緊であることから実

現に向けて拍車をかけ

ていく」という答えを

いただきました。3ヶ

月経過しましたが話

合いの進み具合をお聞

きします。

ていけるよう集落と連携してまいります。



▲農業用水の整備風景

## 一般質問後の用水路の在り方の進捗状況は

**町長答弁** 集落と町が連携し取り組んでいきます

ていけるよう集落と連携してまいります。

## 議場のありかたを問う



山田則雄議員

町長答弁 老朽化等を見極め対応します

**質問** これまで1町民として議会の傍聴に来て、議場が暗いのと床や壁の色彩に重苦しい感じを抱きました。これは私だけでしょうか？とりわけ傍聴席は最前列の人が身を乗り出してやっと執行部と前列の議員のみなさんの頭が見えるだけです。議場のありようは民主主義の根幹に触れるものです。町議会を町民がもっと身近に感じられるよう早急に改修すべきであると考えますが、町長の所見を伺います。

**答弁** 現在の傍聴席は  
前列 15席、後列 9席です。もし傍聴席を  
低くすると建物の躯体の  
破碎、各種ケーブルの切  
り替え等を要する大工事  
になります。行政と町民  
の義論の場に市民の方が

**質問** 対応にはお金がかかるますが、現在の議席を前に押し出し、後方の議席を傍聴席にする工夫などが考えられるが？

**答弁** 役場庁舎は昭和50年に竣工したものです。一定の老朽化は否めません。平成23年に議場や会議室への工 レベータを設置、26年には建築基準法の改正で耐震補強工事を行っていますこれまでの歴史に敬意を表しながら、老朽化等を



# 待機老人の解消に向けて



尾形勝雄議員

## 高齢者の入居施設整備の検討

**質問** 町民の方が、特別養護老人ホーム紅梅荘を利用したく入居の申込をしました。現在の申込者は130人程で、順番が来るまで時間がかかり、ベッドが空き次第審査の連絡を待つているとのことです。今後、町として特別養護老人ホーム紅梅荘を始め、「福祉施設」の待機解消に向けての考え方を問います。

は基づいて本人の介護の状況や、家庭での介護の状況などの入所基準により優先度の高い希望者を公平に選定するため、入所判定委員会により行っています。



### ▲避難訓練の様子

**答弁** 最上小国川流水型ダムが令和2年春に完成する運びとなり、流域住民の安心安全の確保が実現できました。さて、当道路の整備はダムの観光資源としてだけではなく周遊ネットワークを形成し、県境を越

**質問** 小国川ダムもようやく来年3月末に完成を迎えるとしています。今までの不安な生活から安全安心な生活が出来るものと期待しています。そこで、ダムの脇を通る県道最上小野田線は最上町と宮城県加美町を結ぶ道路であり、今後は観光面でも利用されると想いますが、町として県道整備の進め方について伺います。

（区）の今後の進め方は、  
えた地域連携の基礎となり地域発展、地域間交流に大きな役割を果たすものであります。

又、県道の舗装整備促進が図られるよう「大崎市・加美町・最上町道路改良促進期成同盟会」でも、3市町連携して要望していく必要があると考えております。

又、今年度の「最上小国川流水型ダム建設促進協議会」総会でも、ダム完成後の組織の中に県道を所管する道路計画課も入つていただくよう、要望しているところであります。

# 3つの特別委員会を設置しました!!



▲議会のこれからを考える

町民から見て議会は何を議論しているのか？議員はどういった責務を果たし、それが自治体運営にいかに反映されるのか？これを知つて頂く事こそが重要であると考えます。議会の透明性の向上と共に、町民に開かれた議会、町民と歩む議会、魅力を向上させ信頼される議会、町民福祉の向上に貢献する議会の創造を目指し、調査・研究します。

## 議会改革特別委員会

委員長 橋本 正



▲町立最上病院

平成28年6月より21回、特別委員会が開催されました。町立病院の経営改革から入り2025年から2040年までの超高齢化社会に向けて、地域包括ケアシステムを構築するスローガン「ときどき入院(入所)・ほぼ在宅」を決めましたが、具体策が見えず、むしろ後退している。これを前進させ老後に安心感を持つていただくために、再度特別委員会を立ち上げました。

## 新たなウエルネスタウンもがみの創造に関する特別委員会

委員長 佐藤 義男



▲災害の傷跡残る小国川

最上小国川流域では、これまで度々大きな洪水被害が発生しています。昨年は8月に2度にわたり豪雨災害があり、「避難勧告・避難指示」が発令されるなど甚大な被害を被りました。最上小国川流域整備に関して、生活の不安解消に向けた施策と流域の河川管理、維持管理、水環境整備について調査研究するものであります。

## 最上小国川流域の治水・利水・活性化促進に関する特別委員会

委員長 尾形 勝雄

■ 総務文教常任委員会 委員長 佐澤 浩

## 「町の活性化による持続可能な町づくり」

豊かさと幸せが実感できる持続可能な地域経済の土台は、環境型自律的経済基盤の構築にあり、持続可能で空洞化しにくい経済社会を支える経済基盤には、地域内経済循環力の再生が必要になることから調査研究をするものであります。

■ 産業厚生常任委員会 委員長 大沼 正視

## 「人口減少社会に向けた産業振興」

人口減少問題は全国の自治体や集落の共通する問題となっており、特に当町では高齢化も進み、集落の活力が失われつつある。地域・集落に活力を取り戻す方策を産業振興の観点から調査するものであります。

### 教えて議会!?

### 傍聴って誰がいつ行ってもいいの?

**Q** 傍聴は、どうやって行くの？

**A** 議会事務局にて住所・氏名・年齢を傍聴人受付票に記入すれば、傍聴できます。

**Q** 服装や注意事項は？

**A** 次の注意事項があります。

- ① 帽子、襟巻、外とうなど着用しないこと。
- ② 飲食、喫煙はしないこと。
- ③ 議会中の言動に賛否を表明したり、拍手などをしないこと。
- ④ 静粛にし、みだりに席を離れたりしないこと。
- ⑤ 示威的行為や、議事を妨害するような言動をしないこと。
- ⑥ ポスターなどを掲示したり、ビラなどを配ったりしないこと。
- ⑦ 写真を撮ったり、録音したり、映画撮影はしないこと。
- ⑧ 会議が終わったら直ちに退場すること。
- ⑨ 児童及び乳幼児は、傍聴席に入ることは出来ません。（議長の許可を得た場合は、この限りではない）
- ⑩ 携帯電話・スマートフォンの電源を切ること。



**Q** 何人行ってもいいの？

**A** 傍聴人が大勢の時には、人数を制限される時があります。（傍聴席のスペースの関係で20人前後）※議会開会日には役場1階のモニターで中継しています。また、スマートフォン等でも中継を見ることができます。

サロン等で団体傍聴の時には、事前に議会事務局にお問い合わせください。

町民の皆さん傍聴をお待ちしております。

# おらだの声

株式会社 西塙農場 勤務

太田 昇さん【向町】



若者支援住宅での生活

子供の頃からの友人でもある雄大くん(代表)の仕事を、クラウドサービスを使い、仕事の合間に、10年くらい宮城県から手伝っていました。3年位前から「本格的に最上町へ帰ってきて仕事を手伝ってほしい」と声を掛け続けてくれました。家族のこれからのことを考え、じーーんしました。若者支援住宅の住み心地は快適です。

若者支援住宅のような環境がUターンの決め手にもなったので、このような取り組みが今後も行われればいいと思います。これからは家族で上の四季を楽しみながら、生活ができるべきと思っています。

仕事面では、代表を支えながら、会社の発展に貢献できるよう頑張ります。

## 議会傍聴へのご案内

### 次の定例会は 12月 定例会です

お問い合わせは議会事務局まで **043-2362**  
(直通)

#### 議会インターネット配信

今定例会の視聴回数  
のべ **1824** 回



議会傍聴者数 のべ **24** 人でした

過去の定例会、一般質問も町のHPからご覧になれます



## 議会の主な動き

7月5日 最上町

シルバーレクリエーション大会

もがみふれあいの里で開かれ、町内の子供達も楽しく一緒に大会を盛り上げました。



8月16日 最上町成人式

70名の新成人が参加し成人式が挙行されました。町長からお祝いの言葉が述べられました。新成人の皆さん、議会一同お祝い申し上げます。



9月15日 山形県消防協会  
最上支部総合防災訓練

通常の火災防禦訓練に加え、昨年の8月の2度にわたる豪雨災害を教訓にした、消防・警察・建設業協会・消防団が連携した、土砂災害訓練など総合的な訓練を実施しました。



※誌面の都合上、主な行事より抜粋し掲載

△令和元年9月定例会が9月10日から20日まで開会され、「9月定例会の決算議会が次年度につながる参考書である」との言葉のもと、しっかりと行政の検証を行いました。「議会だより」が町民生活に求められるよう、新たな広報委員一丸となって「町民と議会がつながる議会広報」として知りたい情報・伝えたい情報をお伝えして参ります。

(尾形 勝雄)

編集後記

【発行責任者】  
議長 伊藤一雄  
【広報編集委員会】  
委員長 尾形勝雄  
副委員長 宮本勝也  
委員 岸菅小林佐澤浩  
錦也孝守浩